

令和8年度 川崎市立南加瀬中学校 部活動基本方針

1 目標

部活動は生徒の自主的、自発的な参加によって行われるものであり、スポーツや文化、科学等に親しませ、学習意欲の向上や責任感、連帯感の涵養等、学校教育が目指す資質・能力の育成に資するものであり、部活動の適正な指導體制の確立、運営計画の策定を行う。また、持続可能な部活動とするため、「よりよい生徒が主体となる部活動」と「地域と連携した部活動」を推進する。

2 活動方針

- ① 部活動の望ましい運営・指導體制を整備する
- ② 計画的な活動スケジュールを制定し、バランスの取れた部活動を推進する。
- ③ 生徒が自ら考え主体的に行動できる部活動を推進する。
- ④ 学校・地域・家庭による連携・協力体制づくりを推進する。

3 経費

- 大会参加費、活動に関わる交通費等
- 個人負担となるもの：ユニホーム等、個人が所有・管理するもの

4 バランスの取れた部活動の運営（全校共通）

- ① 課業期間中は、週当たり2日以上以上の休養日を設ける。平日は少なくとも1日、休日は少なくとも1日以上を休養日とする。週末に大会参加等で活動した場合は、休養日を他の日に振り替え、事前に振り替え日を生徒・家庭に周知する。
- ② 長期休業期間中の休養日の設定は課業期間中に準じた扱いを行う。また、生徒が十分な休養を取ることができるとともに、部活動以外にも多様な活動を行うことができるよう、ある程度長期の休養期間（オフシーズン）を設ける。
- ③ 1日の活動時間は、原則として平日では2時間程度、休日は3時間程度とし、学校行事、種目・活動等の特性、地域行事等を考慮しつつ、できるだけ短時間に、合理的でかつ効率的・効果的な活動を行う。

※活動時間に準備・片づけ・休憩等は含まれない。

- ④ 学校として、または部活動ごとに、週の休養日以外のノー部活動デーを月予定の中に設定する。
- ⑤ 早朝練習（朝練習）を実施する場合、生徒・家庭・教職員の過度な負担とならないよう実施基準を明確にし、計画的に行う。
- ⑥ 休日に大会参加等で活動した場合は、休養日を他の日に振り替え、事前に振替日を生徒・家庭に周知する。

5 部活動運営上の留意点

- ① 活動時間の厳守
 - 下校時間には、余裕をもって門を出られるように活動を終了する。
- ② 部室の使い方、用具の管理、活動中の服装、体調不良時の判断について
 - 活動前には、顧問が健康チェックを行う。
 - 活動前には、器具、用具、施設の安全点検を行う。
 - 活動終了時には、各部で責任をもって施錠し、鍵の管理は顧問が行う。
 - 学校指定の体育着・ジャージまたは、各部で決めたユニホーム等で活動する。
 - 部室の管理については、顧問会、部長会で定期的に点検する。

③ 欠席時の連絡方法

○各部ごとに、連絡方法を決定する。(個人情報取り扱いには十分に注意する。)

④ 他校での活動、休養日の登下校等

○他校や学区外に遠征する場合、部活動ごとに決められた場所で集合・解散し、まとまって移動する。

○公共交通機関を利用する場合は、顧問の指導の下、マナーを守って乗車する。

○休日に登校する場合は、開始・終了時間を厳守し、活動に必要な場所(教室)へは立ち入らない。

○登下校時は、課業日の登下校と同じであり、飲食や寄り道などをしない。

6 入部、退部、転部について

○新入生の仮入部期間を4月中旬～4月下旬とし、この期間は複数の部活動を体験することができる。仮入部期間は、5時間授業は16:30、6時間授業・再登校は17:00を最終下校時刻とする。

○新入生の本入部は原則4月下旬からとする。本入部の際には、入部届を学級担任に提出し、学級担任から顧問へ提出する。入部届は顧問が保管する。

○生徒が退部・転部を申し出た場合、生徒・家庭の意向を尊重し、生徒に寄り添った対応をする。退部の手続きは、退部届を顧問から受け取り、退部の理由を記載し、保護者印を押印して、顧問に届け出る。転部の場合は退部届けの提出後、新たに入部届を作成し、学級担任に届け出る。

7 その他

○部活動年間活動計画や月間活動計画等は、生徒を通して各家庭に配布する。

○遠征時の引率については、原則、引率先の最寄りの駅に集合して、そこから引率を行う。ただし、夏休み前までは1年生については南加瀬中学校の最寄りの駅やバス停に集合してから引率を行う。

○休日の活動におけるスマートフォンの利用については、各部顧問の判断でお願いします。

○各部の用具については、職員の朝の打ち合わせが始まる前までに部室に戻すこと。個人の荷物に関しては、教室で保管しても良いが、怪我や破損には十分に配慮すること。

○新顧問の発表は、部活動オリエンテーションリハーサルの前部長会で伝える。そのため、新顧問が発表されるまでは前部活の指導に励むこと。着任者は指導を行わないこと。